



# 優秀賞 (総合部門)

リフォーム前後の写真

タイトル 生活シーンで使い分けられる間仕切りのある、気持ちの良いワンルーム

タイプ 持家共同建

講評

睡眠コーナーの床レベルを+1, 350mm上げ、その下の空間は建具により開閉できるようにしている。小規模な住戸空間に生活スペースを増やすとともに、空間に立体的な変化を持たせ、自然に使い分けができてそう。



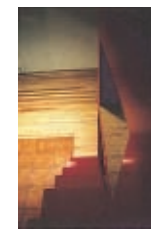
リフォーム前



5



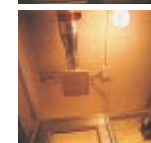
6



7



8



9



10 睡眠スペースの下を開けキッチンを開じる



11 睡眠スペースの下を開けキッチンを開ける



12 玄関を開じる



13 洗面トイレを開じる



14 シャワースペースを開じる



15 全部を開ける

リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想 など

### 《リフォームの動機》

- ・ 広尾にある築30年、3DKのマンションを購入。一人暮らしのためのワンルームに。

### 《設計・施工の工夫点》

- ・ ワンルームを快適に満喫するための仕掛け  
→ くつろぎのシーン・睡眠のシーン・来客のシーン・料理や洗濯のシーン・洗面やシャワーのシーン→を緩やかに区切るための4つの装置
- ・ 1枚で様々な仕切れる間仕切り

- ・ 床の仕上げの違い
  - ・ 床のレベルの違い
  - ・ 睡眠のシーンとその他のシーンの間の水槽
  - ・ ローコストのための仕掛け
- 予算300万円(工事費は税込み340万円)  
→ タイル・洗面台・水槽・冷蔵庫・洗濯機・ロールスクリーンの買付け・荷受を設計者が行った。  
・ 杉無垢板は塗装せず、施主・設計者でワックスを塗った。

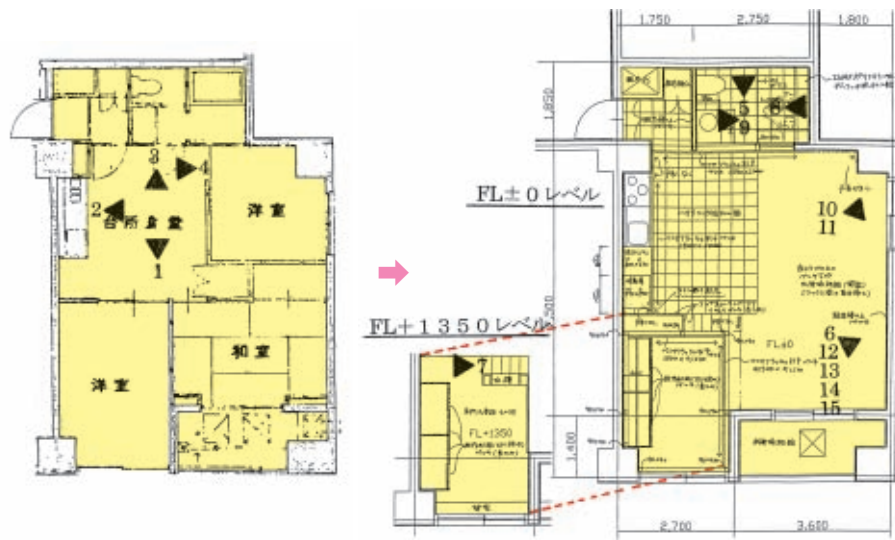
特に配慮した住宅性能： 気持ちの良いワンルーム 生活シーンで使い分けられる間仕切り

### データ

所在地	東京都渋谷区	構造/築後年数	鉄骨鉄筋コンクリート 造 / 30 年
該当工事面積	49.5 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	340 万円
居住者構成	1 人 (大人 <15歳以上)	1 人 子供	1 人 ペット
設計者	(有)天沼白川建築設計事務所	担当者	天沼 啓子
施工者	(株)友伸建設	担当者	木村 光慶

リフォーム前

リフォーム後



1 : 125